



決算説明資料

2024年3月期
第2四半期決算

2023年11月9日
日特建設 株式会社

社 是



私たちは、見えないところにこそ、
誠実に技術を提供して、社会から必要とされる企業であり続ける

ブランドメッセージ

見えないところにこそ、私たちのプライドがある

経営理念

- ・ 使命 (Mission)
安全・安心な国土造りに貢献する会社
- ・ 価値観 (Value)
基礎工事における総合技術力と効率的な経営
- ・ あるべき姿 (Vision)
信頼される技術力に培われた、環境・防災工事を主力とした基礎工事のエキスパート



2024年3月期

第2四半期決算

説明資料

- 1.連結 業績サマリー P4,5
- 2.連結 四半期推移 P6,7
- 3.連結 工種別推移 P8,9,10
- 4.連結 貸借対照表、キャッシュ・フロー計算書
. P11
- 5.トピックス P12,13,14
- 6.研究開発活動 P15

1-①.連結業績数値 サマリー (単位:百万円)



◆受注高：前期比95%、前々期比110%

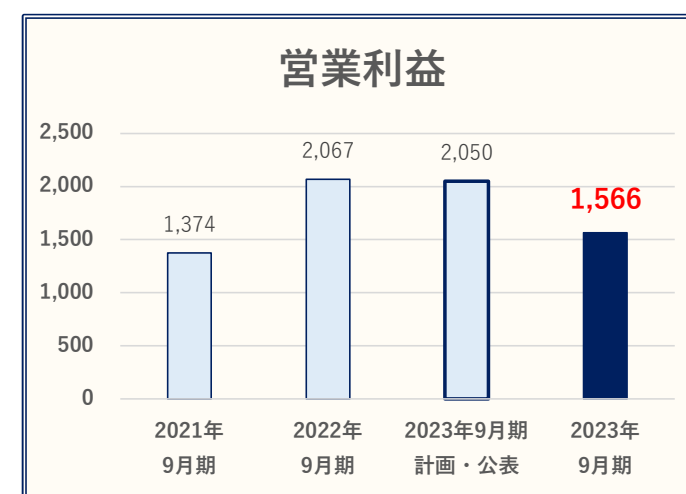
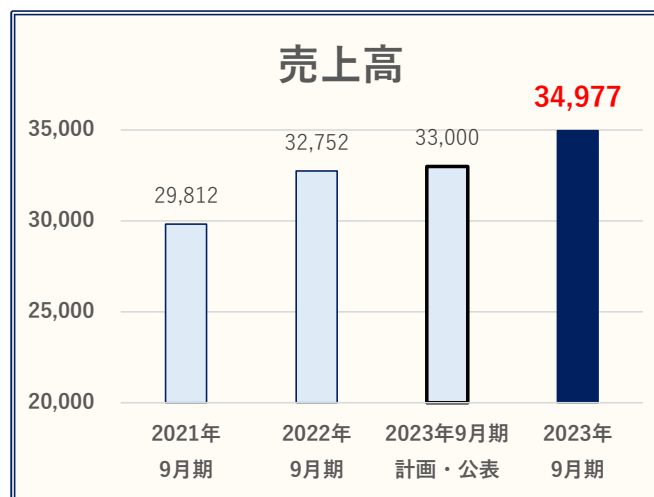
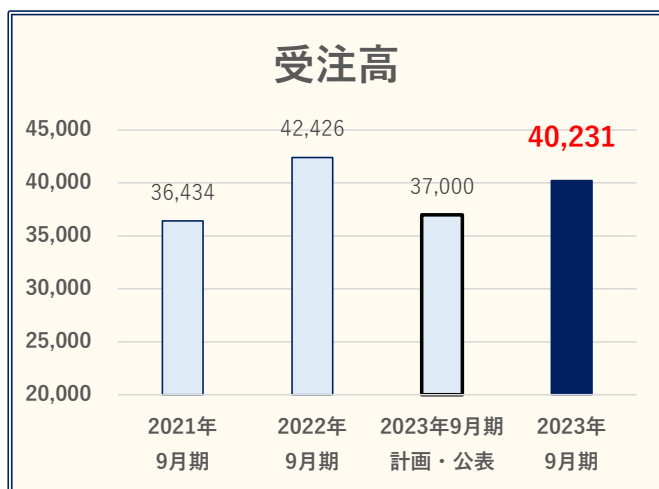
大型工事の反動減で減額となるも、400億円台を維持。

◆売上高：前期比107%、前々期比117%

期初の手持ち工事が多かったこと、施工進捗が順調なことにより前年比6.8%増。

◆営業利益：前期比76%、前々期比114%

一部不採算工事による利益率の低下と待遇改善や業務改善のための販売費及び一般管理費増による利益減少。※下期は、不採算工事の収支改善と販管費抑制による利益確保。

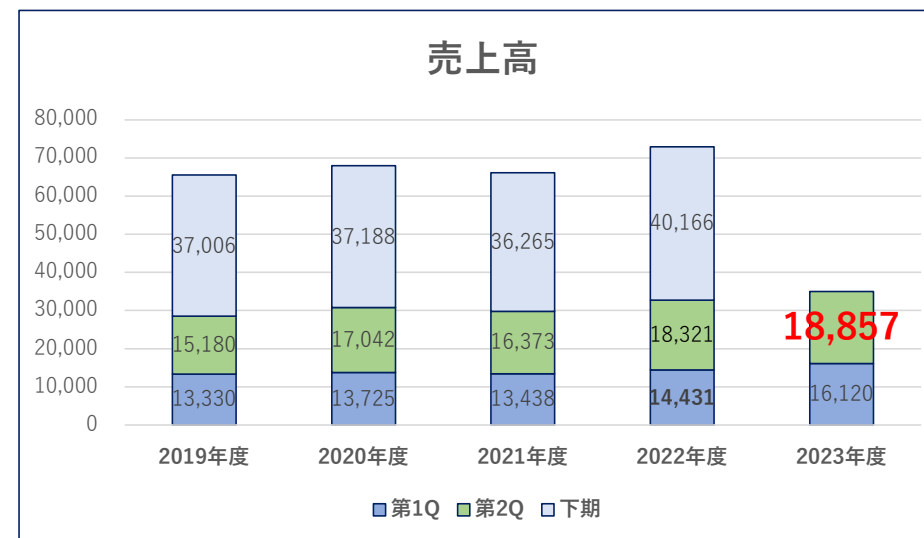
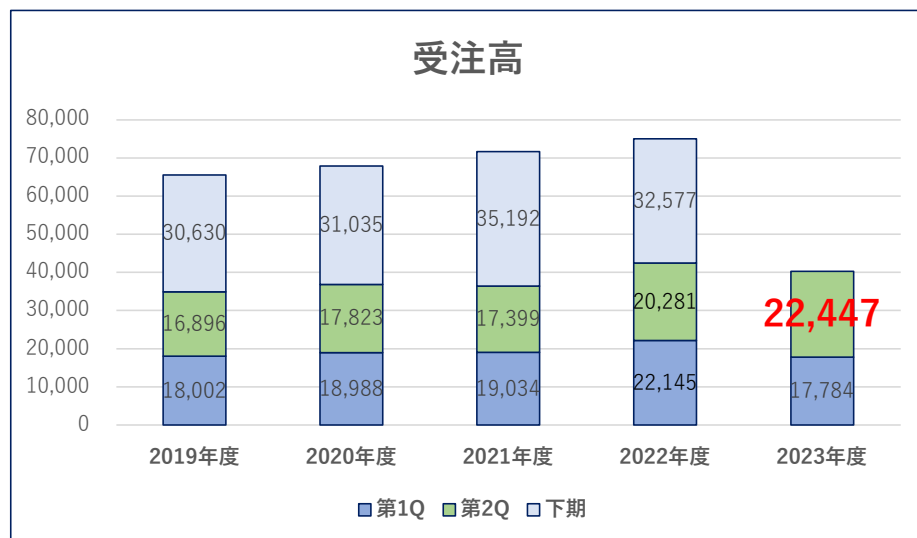


1-②.連結業績数値 サマリー (単位:百万円)



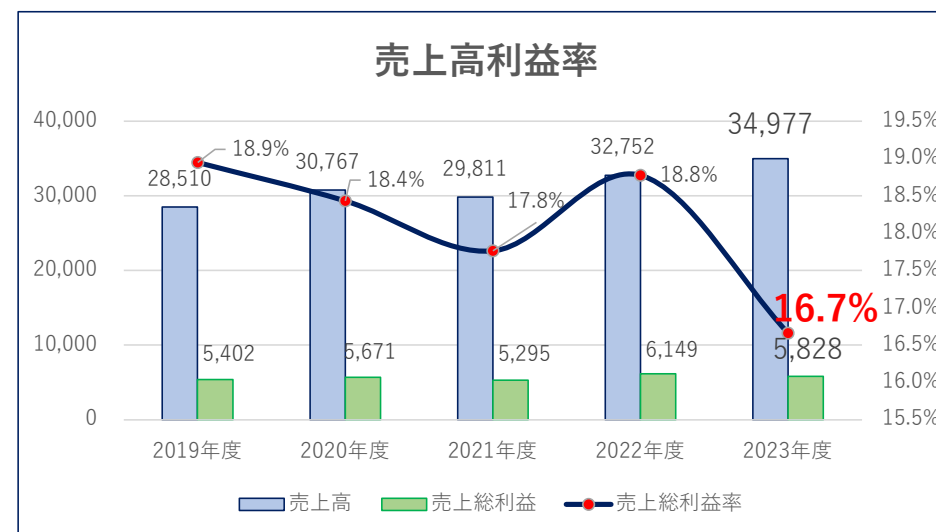
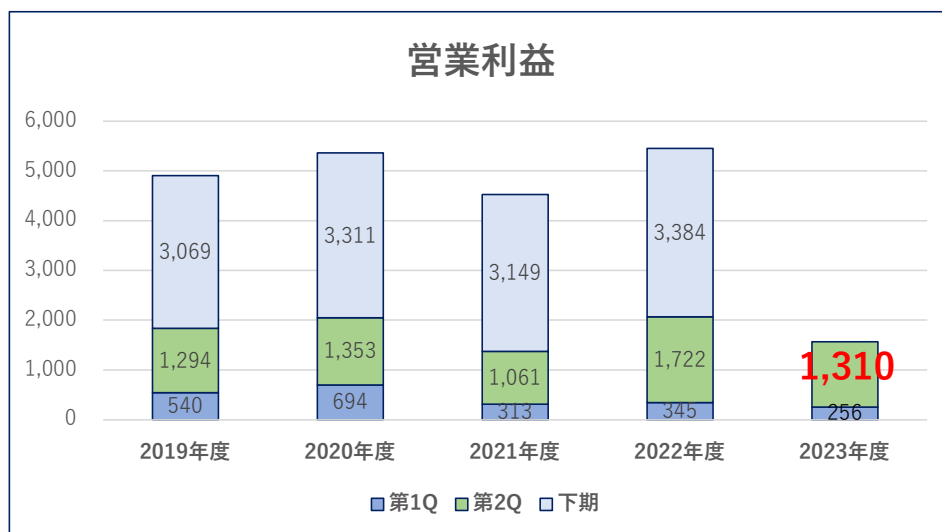
連結	2021年 9月期	2022年 9月期	公表 数値	2023年 9月期	対前年		対公表	
					差異	%	差異	%
受注高	36,433	42,426	37,000	40,231	△ 2,195	95%	3,231	109%
売上高	29,811	32,752	33,000	34,977	2,225	107%	1,977	106%
完成工事 総利益	5,295	6,148	6,050	5,828	△ 320	95%	△ 222	96%
販管費	3,920	4,081	4,000	4,261	180	104%	261	107%
営業利益	1,374	2,067	2,050	1,566	△ 501	76%	△ 484	76%
経常利益	1,416	2,137	2,050	1,630	△ 507	76%	△ 420	80%
親会社株主に帰属する四半期 当期純利益	938	1,349	1,350	1,100	△ 249	82%	△ 250	81%

2-①.四半期推移 (単位:百万円)



- ◆ **受注高**：第2四半期期間（7-9月）**224億円**（前年対比**111%**）**21億円の増**。
地盤改良工事、法面工事は減額も、土木工事は大幅増額。
- ◆ **売上高**：第2四半期期間（7-9月）**188億円**（前年対比**103%**）**5億円の増**。
前期の好調な繰り越し工事と、順調な施工進捗により売上増。

2-②.四半期推移 (単位:百万円)



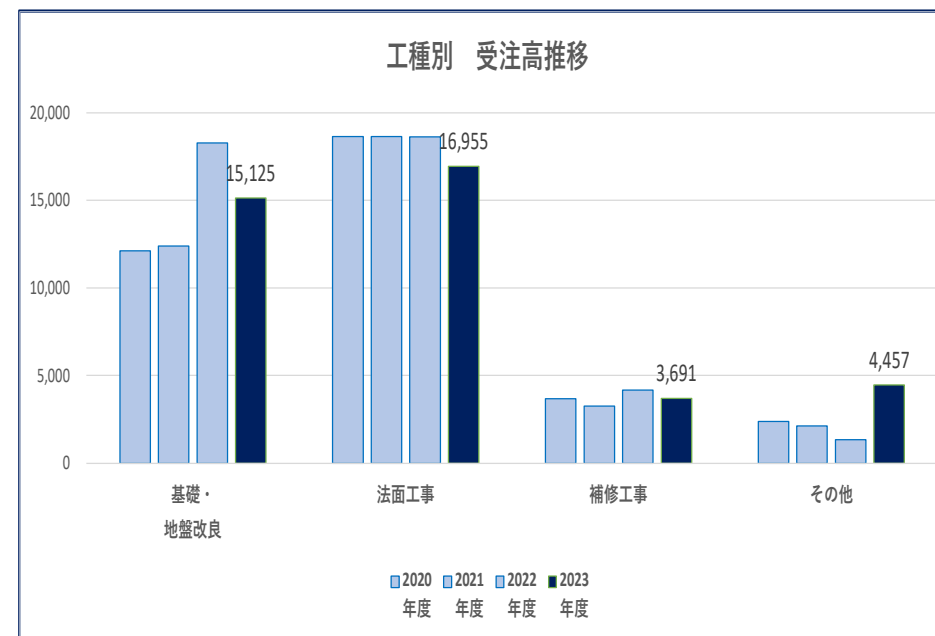
- ◆**営業利益**：第2四半期期間（7-9月）**13億円**（前年対比 **76%**）**4.1億円の減**
（前々年対比**123%**）**2.5億円の増**
- ◆**売上高利益率**：**16.7%**（前年同期**2.1%悪化**）
不採算工事による利益率悪化により営業利益が減少。

3-①.連結 工種別受注高 (単位:百万円)



受注高 (連結第2四半期)	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	対前期	
					増減	%
基礎・地盤改良	12,121	12,398	18,285	15,125	△ 3,160	82.7%
法面工事	18,634	18,649	18,616	16,955	△ 1,661	91.1%
補修工事	3,680	3,260	4,179	3,691	△ 487	88.3%
土木工事	1,774	1,466	720	3,953	3,233	549.1%
地質コンサル	138	172	285	196	△ 88	68.9%
その他	462	485	340	308	△ 31	90.8%
合計	36,811	36,433	42,426	40,231	△ 2,194	94.8%

土木工事：39億円（前年比549%）は**大幅増**となったが、**基礎・地盤改良：151億円**（前年比83%）、**法面工事：169億円**（前年比91%）に留まり、全体では**402億円**（前年比95%）となる。
 ※前年比△5%だが、**400億円台を確保**。

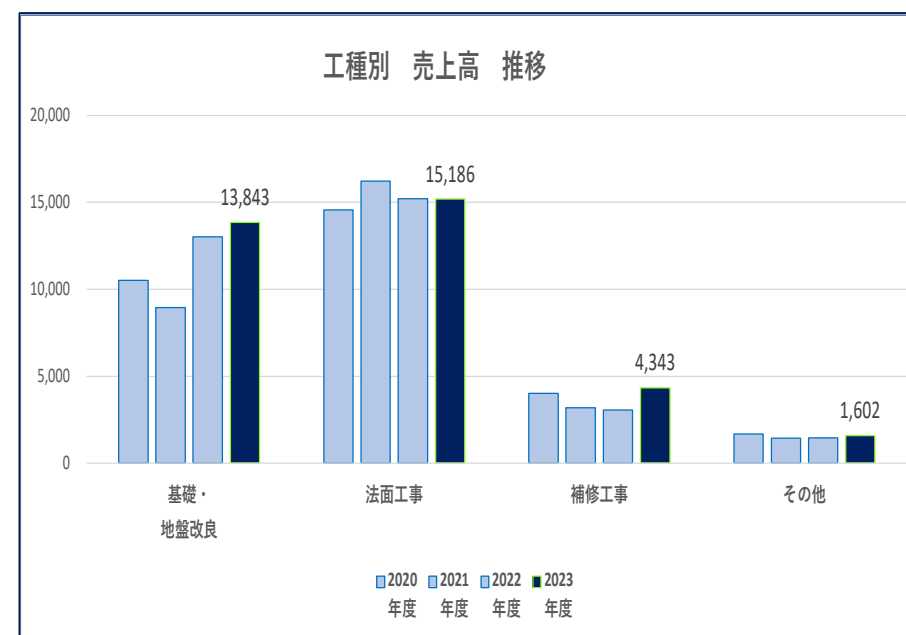


3-②.連結 工種別売上高 (単位:百万円)



売上高 (連結第2四半期)	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	対前期	
					増減	%
基礎・地盤改良	10,512	8,948	13,006	13,843	836	106.4%
法面工事	14,566	16,214	15,200	15,186	△ 14	99.9%
補修工事	4,015	3,202	3,072	4,343	1,271	141.4%
土木工事	1,150	846	1,011	1,066	54	105.4%
地質コンサル	75	92	146	203	56	138.6%
その他	449	506	313	333	20	106.5%
合計	30,767	29,811	32,752	34,977	2,224	106.8%

期初の手持ち工事が多く、**基礎・地盤改良：138億円**（前年比106%）、**補修工事：43億円**（同141%）を計上したことにより**349億円**（前年比106%）を計上。

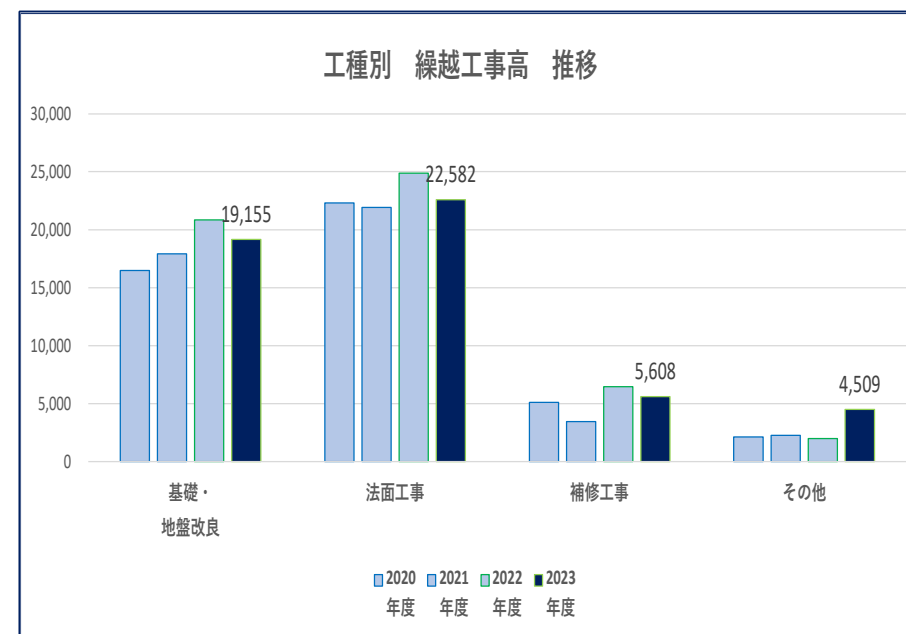


3-③.連結 工種別繰越工事高 (単位:百万円)



繰越工事高 (連結第2四半期)	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	対前期	
					増減	%
基礎・地盤改良	16,503	17,918	20,855	19,155	△ 1,699	91.9%
法面工事	22,296	21,919	24,887	22,582	△ 2,305	90.7%
補修工事	5,111	3,471	6,453	5,608	△ 845	86.9%
土木工事	1,739	1,876	1,554	4,357	2,802	280.3%
地質コンサル	199	200	251	100	△ 150	40.2%
その他	193	203	189	52	△ 136	28.0%
合計	46,041	45,589	54,191	51,856	△ 2,334	95.7%

基礎・地盤改良：191億円（前年比92%）
 法面工事：225億円（前年比91%）と前年より減額となるが、土木工事：43億円（前年比280%）は健闘し、518億円（前年比96%）と高水準を維持。



4.連結 貸借対照表、キャッシュ・フロー計算書(単位:百万円)



	2022年 9月期	2023年 3月期	2023年 9月期
流動資産	41,160	42,431	42,067
うち、現金預金	20,662	19,457	18,604
うち、受取手形・完成工事未収入金等	16,771	21,858	21,495
うち、未成工事支出金	486	284	515
固定資産	8,945	10,377	11,190
有形固定資産	5,715	6,430	6,446
無形固定資産	574	578	563
投資その他の資産	2,655	3,368	4,181
資産合計	50,105	52,809	53,258
流動負債	14,957	16,559	16,577
うち、支払手形・工事未払金等	10,690	11,539	12,598
うち、短期借入金	190	-	-
うち、未成工事受入金	695	423	595
固定負債	4,368	4,122	4,060
負債合計	19,326	20,681	20,638
純資産の部	30,778	32,127	32,620
負債純資産合計	50,105	52,809	53,258

	2022年 9月期	2023年 3月期	2023年 9月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,361	2,659	1,191
うち、税引前四半期(当期)純利益	2,134	5,435	1,729
うち、減価償却費	282	583	363
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 360	△ 1,788	△ 1,080
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,153	△ 2,171	△ 1,048
うち、配当金の支払い額	△ 1,332	△ 2,165	△ 1,042
現金及び現金同等物残高	20,662	19,457	18,604

5-①. トピックス 土木賞

★2023年8月 第4回日本建設業連合会「土木賞」受賞

当社が施工に携わったプロジェクトが受賞し、当社は関係者として表彰されました。

※当社は関係者として4年連続して表彰を受けています。

「北大阪急行線の延伸事業のうち土木工事」



所在地	大阪府箕面市～豊中市
施設管理者	北大阪急行電鉄株式会社
設計者	阪急設計コンサルタント株式会社
施工者	熊谷組・フジタ・森組特定建設工事共同企業体
関係者	株式会社精研 日特建設株式会社 地中空間開発株式会社 笹島建設株式会社 株式会社森川工務店
着工年月	2016年12月9日
竣工年月	2023年6月30日

受賞理由：鉄道新線の建設に伴うシールドトンネル直上の建築物に対し、掘進に伴う挙動のリアルタイム把握による厳しい施工管理、発注者、施工者、有識者で構成される委員会や構造照査・評価を行う第三者機関での情報共有を通じ地域住民と合意形成を図りながら施工を行った。その結果、建築物に影響を及ぼすことなくトンネル構築を完了した。

※写真・情報提供：日本建設業連合会

5-②. トピックス 当社の勲章(瑞宝単光章)受章者

当社の技術者はその功績が認められて、勲章(瑞宝単光章)を受章しています。 ※役職は受賞当時

年		名前、部所、役職		
2015年	秋	小国裕晶	事業本部	施工指導部次長
2018年	春	倉田幸夫	東京支店	上級主任
	秋	渡辺篤志	事業本部	上級主任
2020年	春	古賀健一郎	事業本部	施工指導部長
	秋	山田 潔	札幌支店	上級主任
2021年	春	関 真一	東京支店	上級主任
	秋	荒木 司	東北支店	安全環境品質部長
2022年	春	成瀬博之	東京支店	上級主任
	秋	木元俊貴	札幌支店	上級主任
2023年	春	熊澤源孝	広島支店	上級主任
	秋	水野 学	事業本部	技術営業部長

※瑞宝単光章・・・瑞宝章は日本の勲章の一つで、公共的な職務の複雑度、困難度、責任の程度などを評価し、職務をはたし成績をあげた人に対して授与する。単光章は、瑞宝章のなかで6番目に位置する。

5-③. トピックス 令和5年度工事成績優秀企業に認定（東北、関東、中国）

当社は、令和5年7月、令和3年度、4年度に完成した東北地方整備局、関東地方整備局、中国地方整備局発注の土木工事の施工にあたり、優秀な成績をおさめたとして、東北地方整備局、関東地方整備局、中国地方整備局のそれぞれより、令和5年度の工事成績優秀企業認定を受けております。

「工事成績優秀企業」認定・・・

国土交通省各地方整備局より過去2カ年に3件以上受注した工事において、工事成績評定平均80点以上の企業が認定。

工事成績優秀企業について・・・

総合評価落札方式の企業能力の評価項目となる。その他「工事成績優秀企業認定ロゴマーク」を「主任（監理）技術者の名札」、「企業の名刺」等に使用可能、「建設現場への標示」が掲示可能。



6. 研究開発活動 ワクラクショット 開発と実証施工

NITTOC

- 2022～2023年 実験場にて4回の実機試験実施
 - ・ 各種施工パラメータ、施工方法などを検証
 - ・ 吹付方法を「ポンプ圧送エア併用方式」を採用し大容量施工を実現
- 2023年10月 国土交通省発注工事（当社元請）にて実証施工
 - ・ 数日に及ぶ施工において、高い実用性を確認



- 工法としては完成、今後は現場普及へ展開